



河辺の郷だより

第35号

令和6年1月発行

発行
河辺の郷自治協議会

年頭にあたって



河辺の郷自治協議会
会長 佐々木 敏夫

新年おめでとうございます。

日頃、自治協に対しましては、格別なるご配慮ご協力を頂き、誠に感謝を申し上げます。

昨年は、全国的に災害が多発し、河辺地域でも、大雨による被害が各地域で発生しました。被害にあられた方には、心からお見舞い申し上げます。

今後も、自然災害が頻発されることが予想されますので、災害に対する地域課題を取りまとめ、関係機関に改善を要望し、河辺地域の安心・安全に繋がる環境整備を目指し、自治協が一体となって取り組んでまいります。

昨年の「河辺まるごと祭り」では、実行委員他地域の皆さまのご協力により、多くの来場者に喜んでいただきました。

本年2月には、河辺音楽祭を開催します。

また、新しい企画として「カワベリアセミナー」を開催予定しておりますので、是非、ご来場頂きますようお願い致します。

これからも、感染予防に十分心掛けられ、健康に生活できますよう、心からお祈り申し上げます。

「河辺地域の課題に関する要望書」への回答概要

各町内会からの要望をとりまとめた「河辺地域の課題に関する要望書」を令和5年7月14日、秋田市に提出しました。

要望件数は30件（秋田市への要望17件、秋田県への要望13件）でしたが、10月13日付けで要望書への回答がありました。

具体的な要望及び回答の詳細については、各町内会長及び自治協議会へお問い合わせください。

今後も、行政機関に対して地域課題に関する要望書を提出してまいります。

第1回 河辺音楽祭

まだまだ寒い日が続きますが、「こころ」も「からだ」も暖まるステージと一緒に楽しみませんか。話題の曲から懐かしの名曲まで、幅広いジャンルでお送りします。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

日 時

令和6年2月10日(土)

午後1時～午後3時45分

※開場12時30分

会 場

河辺総合福祉交流センター

秋田市河辺北野田高屋字上前田表66-1

出 演

- ① 岩見三内中学校吹奏楽部
- ② ネオビート協和（スコップ三味線）
- ③ 河辺中央コーラス
- ④ エル・パソ&デュオゆらり（ギター/オカリナ）
- ⑤ 秋田シティブラスバンド

入場無料

※事前申込不要

問い合わせ先

河辺の郷自治協議会
TEL 018-882-5302

主 催 河辺の郷自治協議会 / 後 援 秋田市

作品展示

地域の子どもたち（幼稚園児・保育園児の絵画、小学生の絵画、書道、中学生の書道・工作等）の作品が出品されました。また、各サークルからの作品と河辺にゆかりのある方や各セミナーからの作品も多数出品されました。



縁日コーナー

子どもたちのお目当ては、縁日コーナー。例年どおり大好評！！輪投げをしたり、くじ引きをしたり、特に射的やヨーヨー釣りでは真剣な顔の子どもたちで賑わいました。



フリマ／物品販売

フリーマーケットや地元の農産物の他にフライドポテト、やきとりなどの販売がありました。

両日とも、気温が30度を超え、ババヘラアイスが好評でした。



第11回河辺まるごと祭り

令和5年9月9日

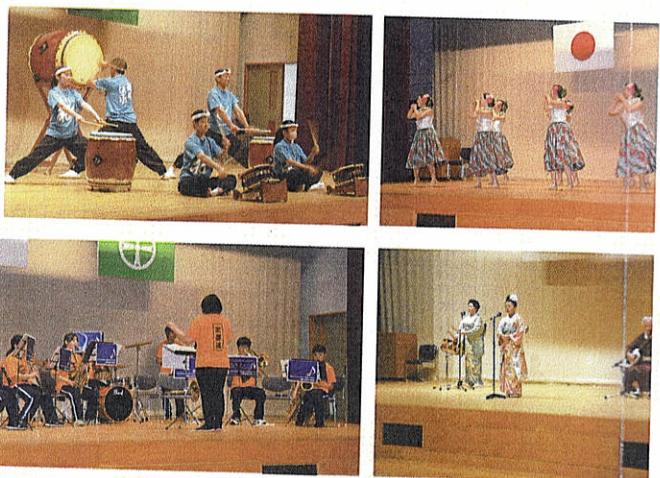


地域文化の伝承や賑わいの目的として「河辺をまるごと・まるごと見せよう」を合言葉に、11回河辺まるごと祭りを9月9日(日)の両日、開催しました。

晴天に恵まれ、初日から会場は超え、暑い日が続きましたが、参観・入場者で盛り上がりをみせました。

芸能発表

河辺太鼓保存会から始まった芸能発表では、着付け披露、フラダンス、バンド演奏や舞踊、民謡などバラエティー豊かな公演が行われました。





まるごと祭り 日・10日

辰わいの創出を
まるごと集めよ
を合い言葉に、第
9日(土)10日(日)
でした。
から気温が30度
ましたが、多くの
びりました。



表



ナ披露、岩見三内中学校による吹奏楽、また、
イーに富んだ内容でした。



ふれあいコーナー

9日は河辺太鼓保存会による太鼓演奏、10日は県警音楽隊によるパレード及び演奏、更に、国際教養大学竿燈会のみなさんによる竿燈の妙技が披露され、多くの来場者から大きな歓声が上がりました。



こんにちは 河辺地域包括支援センター社協です

地域の高齢者のみなさまを、介護・福祉・保健・医療など様々な面から総合的に支えていきます。

雪よせ支援について

河辺地域の雪よせ支援についてアンケートと座談会を行いました。貴重なご意見をありがとうございました。

現状

ほとんどの町内で親戚や隣近所の人が、高齢者宅の雪よせを行っている。

今後

河辺には昔からのつながりがあり、町内ごとにお互い様の助け合いができる。

今後

支援を行う側も5年、10年後には支援を受ける側になる可能性があるので、仕組み作りを考えた方が良い。

河辺での支援組織は町内ごとで行う方がやりやすい。

雪よせ支援の組織づくりや、ゴミ出し、送迎ボランティアをやってみたいとお考えの町内がありましたら、ぜひご連絡ください。

秋田市では高齢者宅の玄関から道路までの通路の雪よせ支援事業を行っており、包括支援センターが申請窓口になっております。雪よせは、秋田市シルバー人材センターの入会者(お仕事をする方)が行います。



認知症サポーター養成講座

認知症サポーターとは認知症について正しく理解し、認知症のご本人やその家族をあたたかく見守り応援する人のことをいいます。

講座の内容

- 認知症の診断、治療、予防
- 認知症の症状とその対処法
- 認知症の人と接する時の心構え
- 認知症とその家族の人の気持ちを理解する
- 認知症サポーターの役割

講座を開催するには

対象：河辺に在住、在勤
または在学の方
費用：無料
人数：5人以上

開催希望日の1ヶ月前までに河辺地域包括支援センターTEL882-5565までご連絡ください。

河辺地域包括支援センター社協

秋田市河辺北野田高屋字上前田表66-1 河辺総合福祉交流センター内
TEL : 018-882-5565 FAX : 018-893-6855
E-mail : ka-houkatsu@akita-city-shakyo.jp

ヒートショックにご注意ください！

寒い時期の入浴が危ないのは、入浴前後で血圧が急変する場面が多いからです。急に熱い風呂にはいると、はじめは血管が開き、やや血圧は下がります。お湯が熱すぎると、交感神経が刺激されて脈が速くなり、血圧も上がります。一方、ぬるめのお湯では血管が拡張して血圧が下がります。特に深い湯船に浸ると、心臓から心房性ナトリウム利尿ホルモンが出てきて、いっそう血管を拡げ、血圧を下げます。血圧が下がりすぎて、風呂から出て立ち上がったときに頭へ十分血流が届かず、フラつとなるか、目の前が真っ暗になって倒れたり、脳梗塞を起こすこともあります。入浴時には以下のことに気をつけてください。

入浴時の事故を防止するために

- お湯の温度は41℃以下。事前に脱衣室や浴室の温度を24℃～26℃に暖かくする。
- 浴槽に浸かる時間は10分以内に。
- 浴槽から立ち上がる時はゆっくりと。
- 飲酒後、食後すぐ、体調が悪い時の入浴は避けましょう。
- 入浴後の水分補給が大切です。

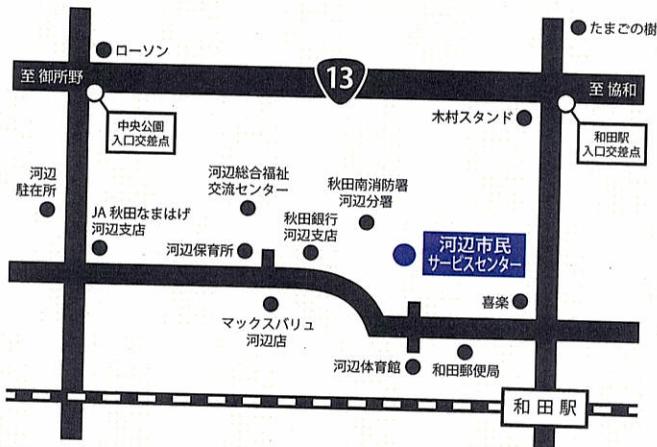


ご紹介ください
空き家情報！
(自治会長の皆様へ)

新着情報はこちらから！ [芸術の里 かわべゆうわ](#) [検索](#)

河辺雄和商工会では、空き家へアーティストの移住・定住を促進する「芸術の里かわべゆうわ」プロジェクトを推進しています。これまで7家族18人の移住が実現していますので、入居可能な空き家情報をお寄せください。

お問い合わせ 河辺雄和商工会 TEL018-882-3523



河辺の郷自治協議会

秋田市河辺和田字北条ヶ崎38-2

TEL 018-882-5302 FAX 018-882-5441

E-mail : kawabenosato@gmail.com

開所時間 9:30～16:15 (12/29～1/3 の期間はお休みです)